

青井高校への入学を希望する中学生および保護者の皆様へ

あらかじめご理解をお願いしたいこと

◆ 青井高校はどんな学校なのか。

- ① コツコツ努力する生徒が多く、キャリア教育に自信があります。
- ② 「時を守り、場を清め、礼を正す」を基本とした生活指導を重視します。
- ③ 基礎学力の充実を重視した学習指導と多様な進路希望に対応した教育課程を実現します。
- ④ より高い進路実現のためにアドバンスト（発展）クラスを設置します。
- ⑤ 放課後補習・毎朝5分「朝学習」・長期休業中講習で、弱点克服や受験勉強をサポートします。
- ⑥ 「しっかりやり直したい」の気持ちを全力で応援します。

◆ 多様な進路希望に対応、教育課程の改善を実現しました。

自己理解と職業理解を深め、一人一人の個性に応じたよりよい進路指導の充実を目指します。

- ① キャリア教育推進に向けて「キャリアデザインⅠ～Ⅲ」の授業を、全学年に配置しています。

進路実現に必要な学力向上のため、国語・英語の科目を標準単位より増やしています。

- ② 基礎を丁寧に扱うため、「言語文化」（3単位）、「英語コミュニケーションⅠ」（4単位）と、いずれも標準単位よりも増やして設置、「論理・表現Ⅰ」（2単位）と合わせて1学年での英語は6単位になります。

「言語文化」・「数学Ⅰ」・「数学総合α（学校設定科目）」・「英語コミュニケーションⅠ」・
「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」
では習熟度別授業も実施しています。

- ③ 理数系進学希望者への対応強化策として、2学年での選択科目「数学Ⅱ」（5単位）及び3学年での選択科目「数学Ⅲ」（6単位）では、標準単位より多く履修することが可能です。

進路・検定合格・興味・関心など、一人一人のニーズに応える多彩な選択科目が開設されます。

- ④ 私立大学文系・理系への進学を希望する場合、受験科目を中心に理想的な学習ができるよう、多彩な科目選択ができる教育課程になっています。

文系進学希望者が3学年で受験対応科目（必修選択「世界史探究」「日本史探究」）を無理なく選択できるように2学年までに基礎を固めます。「受験英語」・「受験古典」・「受験数学」などの受験対応科目も開設されます。3学年の理科（必修選択等「化学」・「物理」・「生物」）も化学を含めた2科目まで選択できます。また、アドバンストクラスでは、文理の別なく「論理国語」が必修になります。

- ⑤ 「アプリケーション」・「球技A・B」・「幼児教育」・「保育音楽」・「実用書道」・「応用美術」・「社会探究」・「就職・短大・専門学校への国語」など、特色のある科目もいろいろ用意されています。
※ 2・3学年の選択科目については、開講予定科目を含めて御案内しています。

◆ 面接を受けるために、十分に事前準備をしておきましょう。

本校では、「推薦に基づく選抜」・「学力検査に基づく選抜（分割後期募集）」において個人面接を実施します。自分の将来や高校生活に対して真面目に考え、入学後の授業や特別活動にも努力を惜しまずしっかり取り組める「やる気」のある生徒の入学を期待するからです。

事前対策が十分にできれば面接の当日は自信をもって臨めるはずです。どのような準備をすればよいかわからないときは、中学校の先生にも積極的に相談してみると良いでしょう。先生方はきっと力になってくださいます。

◆ 本校の期待する生徒の姿

本校は「自信と誇りのある生徒の育成」、「キャリア教育で未来を拓く^{ひら}」を柱として、社会人としての基本的なルール・マナーを身に付けさせ、自覚と責任をもって社会貢献しようとする人間を育て、一人一人の進路実現を図っています。したがって、次の項目を満たす生徒の入学を期待します。

- 1 社会の一員としての自覚をもち、常に目標をもって高校生活を送ることができる生徒
 - 2 時間を守り、日々の生活を大切にしながら高校生活を送ることができる生徒
 - 3 授業規律を守り、学習活動に真剣に取り組む、学力向上を目指す生徒
 - 4 本校の生活指導上のルールやマナーをしっかりと守ることができる生徒
 - 5 部活動・生徒会活動・委員会活動・学校行事等に意欲的に取り組める生徒
- * 特に推薦選抜においては、部活動、生徒会活動、委員会活動に意欲をもって参加することができる生徒が望ましい。

「苦手科目」をやり直したい、がんばりたい。
そんな「やる気」のある人に集まって欲しい。
青井高校は、あきらめずに「努力」しようとする、
そういうあなたを全力で応援します。

いつか輝く 今を始めよう

東京都立青井高等学校

The Next Stage ▷50th